

# タカラ ホーロー洗面化粧台

取扱説明書 保証書（お客様へ）

設置説明書（設置される方へ）



## もくじ

### 取扱説明書

1. 使用上のご注意	1~2
2. 各部の名称	3
3. 仕様	4
4. 使用方法	4~5
5. 調整のしかた	6
6. お手入れのしかた	7
7. 「故障かな？」と思ったら	7~8
8. アフターサービス	8

### 設置説明書

1. 設置される方へのお願い	9
2. 組立配管図	9~10
3. 設置上のご注意	11~12
4. 設置手順	12~18
5. 点検・仕上げ	18
6. お願い事項	18

保証書	19
-----	----

お客様へ このたびは、タカラホーロー洗面化粧台をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。またお読みになった後は、いつでもご覧になれる所に大切に保管してください。

設置される方へ 設置後は、この説明書を必ずお客様にお渡しください。お渡しできない時は、わかりやすい位置に紛失しないよう納めておいてください。

# 取扱説明書（お客様へ）

## 1. 使用上のご注意

### 安全上のご注意（必ずお守りください）

- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結びつくものをまとめて記載しています。安全に関する重大な内容ですので、必ずお守りください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。
- 組み込まれる機器・器具などについては、それぞれの取扱説明書及び本体に表示されている事項をお守りください。
- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

#### ⚠ 注意

この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し、説明しています。



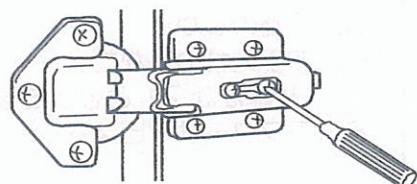
このような図記号は、してはいけない  
「禁止」の内容です。



このような図記号は、必ず実行していただき  
「強制」の内容です。

#### ⚠ 注意

- 扉が傾いたり、ガタついている時は、丁番のネジを締めなおしてください。



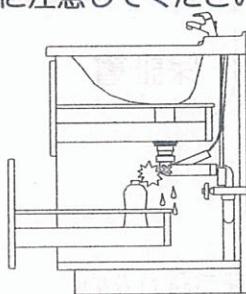
- 扉が落ちて、ケガをするおそれがあります。

- 扉や取っ手にぶら下がったり、扉を大きく開けすぎないでください。



- 扉や取っ手がはずれてケガをするおそれがあります。

- スライドポケット、スライド扉、引出しに収納する物は、背の高さに注意してください。



- 収納物が排水器具やボウルと接触し、水漏れ・破損などの原因になります。

- 固体または粉末の塩素系洗浄剤、漂白剤は使ったり近づけたりしないでください。



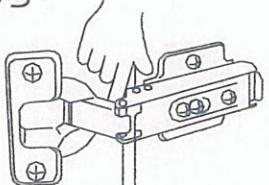
- 水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレス等の金属やゴムの腐食、劣化の原因になります。保管の場所や方法に注意してください。  
他の洗浄剤、漂白剤は使用上の注意をよく読んでお使いください。

- スライドポケット、スライド扉、引出しを開閉する時は、取っ手を持ち、横方向に力をかけないでください。



- スライドポケット、スライド扉、引出しの変形やレールが脱輪するおそれがあります。

- 扉開閉時に丁番にさわらないでください。



- 丁番に指をはさんでケガをするおそれがあります。特にお子さまにはご注意ください。

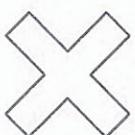
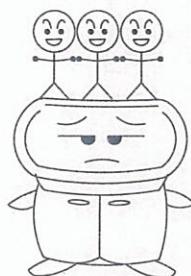
- 組み込まれる機器、水栓金具などについては、それぞれの取扱説明書および製品本体に表示されている事項をお守りください。



- 使い方を誤ると、思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

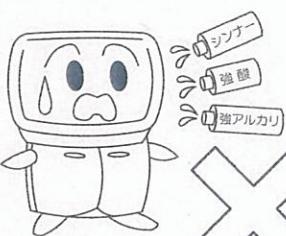
## 快適にご使用いただきためにお守りください。

- ボウルの上に乗らないでください。



- すべて落ちたり、キャビネットが転倒してケガをするおそれがあります。

- 強い酸性やアルカリ性の薬品やシンナー等の溶剤をボウルに流さないでください。

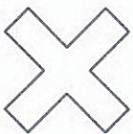


- ボウル表面が変色したり、排水パイプが損傷して水漏れ事故が発生するおそれがあります。

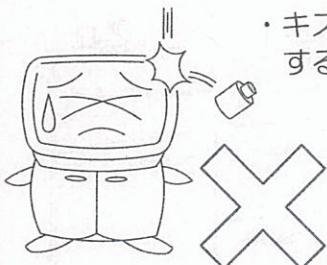
- シャワーホースを無理に引っぱったり曲げたりしないでください。



- ホースを破損する原因になります。

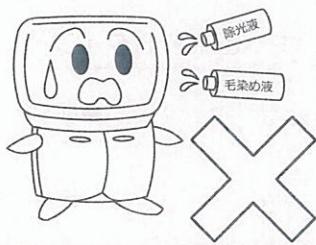


- ボウル、キャビネットに硬い物、鋭利な物を当てたり落としたりしないでください。



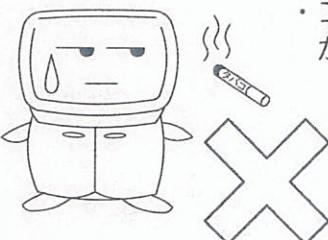
- キズ、力ケ等が発生するおそれがあります。

- 化粧品（マニキュア除光液、毛染め液、ジェル系クレンジング剤など）をキャビネットなどにこぼさないでください。こぼしたらすぐにふき取ってください。



- 表面の光沢を損ねたり、溶かしたりするおそれがあります。

- カウンターやボウルの上に火のついたタバコをおかないでください。



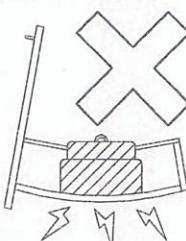
- コゲ跡がつくおそれがあります。

- スライドポケット、スライド扉、引出し内部には過度に重い物を収納しないでください。

- こわれる原因になります。

収納物の重量は下表を参考にしてください。

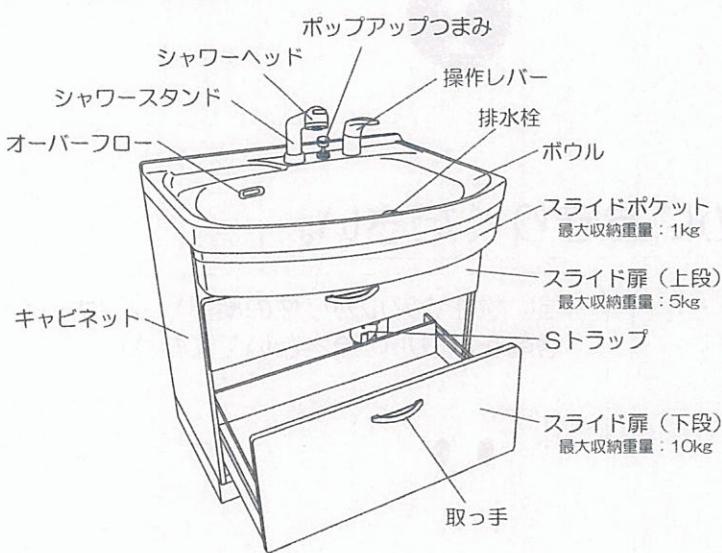
部位	スライド ポケット	スライド扉(上段)	スライド扉(下段)	引出し
最大収納重量	1 kg	5 kg	10 kg	5 kg



## 2. 各部の名称

### デッキ水栓タイプ

代表図は2段スライドタイプ



### キャビネットタイプ

- 扉（引出し付）タイプ



- 扉タイプ

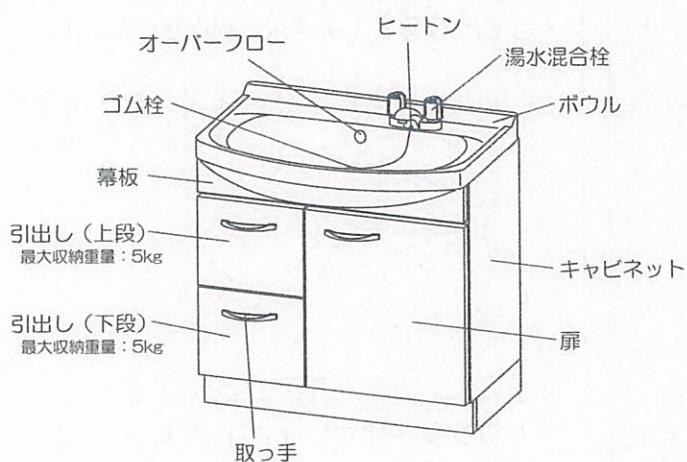


- 2段スライドタイプ



### デッキ水栓（薄型）タイプ

代表図は扉（引出し付）タイプ



### キャビネットタイプ

- 扉（引出し付）タイプ

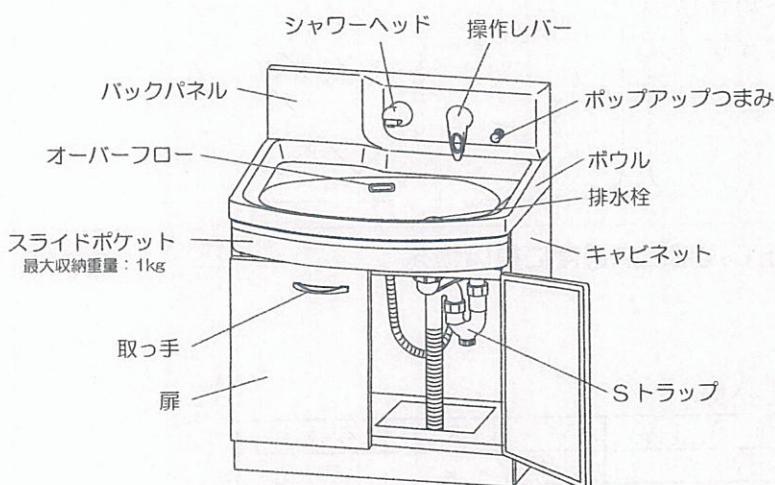


- 扉タイプ



### 壁出水栓タイプ

代表図は扉タイプ



### キャビネットタイプ

- 扉（引出し付）タイプ



- 扉タイプ



- 2段スライドタイプ



### 3. 仕様

#### ■ デッキ水栓タイプ

製品寸法 ()は幅×高さ 80cm の場合	間口 60cm タイプ	間口 600mm × 奥行 550mm × 高さ 770(820)mm
	間口 75cm タイプ	間口 750mm × 奥行 600mm × 高さ 770(820)mm
ボウル(容量)	間口 60cm タイプ	鋼板ホーロー一体型 (12ℓ)
	間口 75cm タイプ	鋼板ホーロー一体型 (21ℓ)
排水金具	洗面タイプ	ヘアーキャッチャー付ゴム栓式排水栓
	洗髪シャワータイプ	ヘアーキャッチャー付ポップアップ式排水栓
排水トラップ		S トラップ
キャビネット・扉・引出		鋼板ホーロー他
スライドポケット		合成樹脂他

#### ■ デッキ水栓(薄型)タイプ

製品寸法 ()は幅×高さ 80cm の場合	間口 750mm × 奥行 500mm × 高さ 770(820)mm
ボウル(容量)	鋼板ホーロー一体型 (11ℓ)
排水金具	ゴム栓式排水栓
排水トラップ	S トラップ
キャビネット・扉・引出	鋼板ホーロー他
幕板	合成樹脂製

#### ■ 壁出水栓タイプ

製品寸法 ()は幅×高さ 80cm の場合	間口 750mm × 奥行 600mm × 高さ 770(820)mm
ボウル(容量)	鋼板ホーロー一体型 (20ℓ)
排水金具	ヘアーキャッチャー付ポップアップ式排水栓
排水トラップ	S トラップ
キャビネット・扉・引出	鋼板ホーロー他
スライドポケット	合成樹脂他
バックパネル	鋼板ホーロー他

### 4. 使用方法

#### ポップアップ排水栓の使いかた

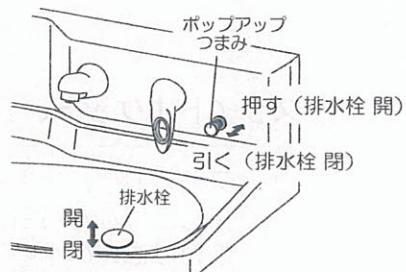
(ポップアップ式排水栓の場合のみ)

##### ● ボウルに水をためる

- ・ ポップアップつまみを引いてください。  
排水栓が閉じます。



デッキ水栓タイプ



壁出水栓タイプ

#### 水栓の使いかた

- ・ 水栓の取扱説明書にしたがってご使用ください。

## 水栓の凍結予防のしかた

(寒冷地仕様の場合のみ)

- ・凍結のおそれのある場合、水栓の取扱説明書にしたがって水抜き作業を行い、水栓の凍結を予防してください。

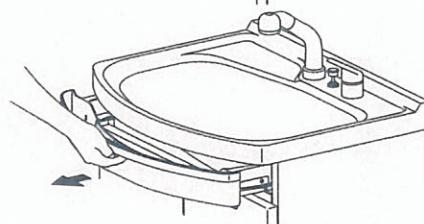
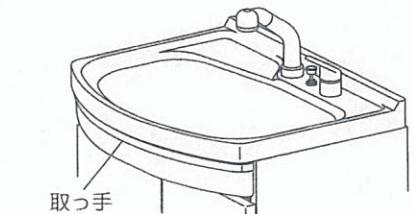
## スライドポケットの使いかた

(薄型タイプは除く)

### ●スライドポケットを開ける

- ・ボウルの手前下側にある取っ手に指をかけて引き出してください。

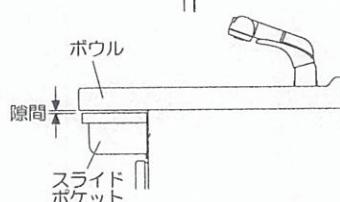
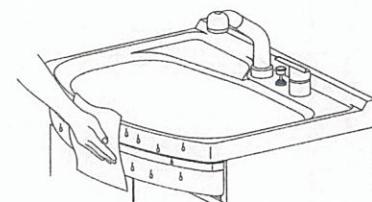
ご注意：スライドポケットを勢いよく引き出さないでください。ストッパーが破損するおそれがあります。



- ・ボウルから水がこぼれた場合は、雑巾などでふき取ってください。

水滴がついたままスライドポケットを開閉するとスライドポケット内に水滴が入ることがあります。

- ・どうしても水滴がスライドポケット内に入ってしまう場合は、「調整のしかた（P6）」にしたがってボウルとスライドポケットの隙間を小さくしてください。



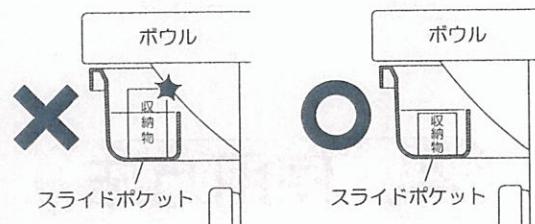
### ●スライドポケットに収納する

- ・高さの低い小物を収納してください。  
例：ブラシ、ヘアピンなど

ご注意：

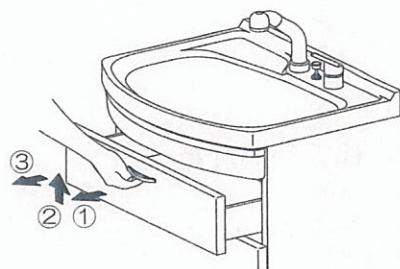
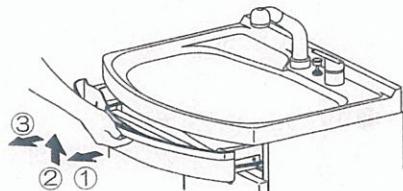
- ・背の高い物を入れないでください。  
ボウルと干渉して破損することがあります。
- ・過度に重い物や、偏って物を収納しないでください。  
変形・破損するおそれがあります。

スライドポケットの許容重量は 1kg 以下です。



## スライドポケット、スライド扉、引出しのはずしかた

- ・スライド扉、引出しをいっぱいに引き出した後、上に持ち上げながら引き抜いてください。  
取付けは逆の手順で行ってください。



## 5. 調整のしかた

※調整にはプラスドライバーが必要です。

- 扉がガタついたり、扉に段違いが発生した場合は、下記の要領にしたがって締め直しまたは調整を行ってください。

### ●丁番の調整のしかた

#### ・扉ガタツキの調整

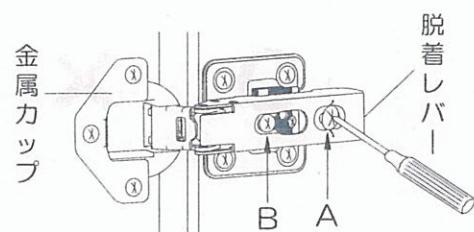
Aのネジをしっかり締め込んでください。

#### ・扉の前後方向の調整

Aのネジをゆるめて丁番を移動させ、再度Aのネジを締め込んでください。

#### ・扉の左右方向（段違い）の調整

Bのネジの締め込み代で調整してください。



### ●スライド扉の調整のしかた

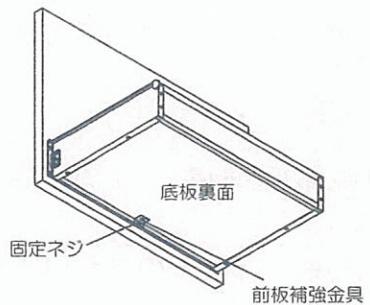
(注) 底板裏面より扉を固定しています。

扉の上下・左右調整する場合は固定ネジをゆるめてください。

調整後、ネジを締め直してください。

#### ・スライド扉の前後方向（角度）の調整

左右のキャップを回して扉の角度調整を行ってください。

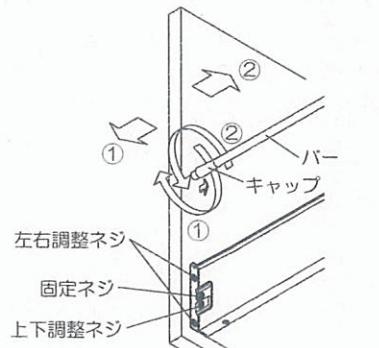


#### ・スライド扉の上下方向の調整

Aのネジをゆるめた後、Bのネジを回して上下調整し、再度Aのネジを締め直してください。

#### ・スライド扉の左右方向の調整

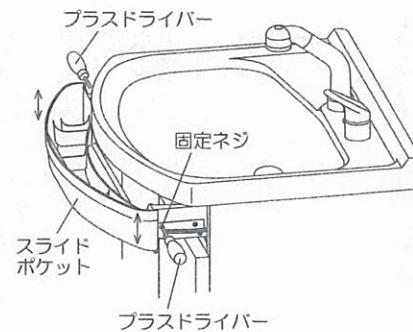
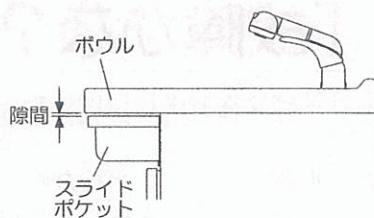
Cのネジをゆるめて左右調整し、再度ネジを締め直してください。



### ●スライドポケットの調整のしかた

#### ・ボウルとの隙間の調整

スライドポケット側面手前の固定ネジをゆるめた後、スライドポケット本体を上下調整し、再度固定ネジを締め直してください。（両側調整できます。）



## 6. お手入れのしかた

いつまでも美しく快適にご使用いただくためには、日頃のお手入れが大切です。  
なお安全にお手入れしていただくために、ゴム手袋の着用をおすすめします。



### ボウル、キャビネット、扉・引出しのお手入れ

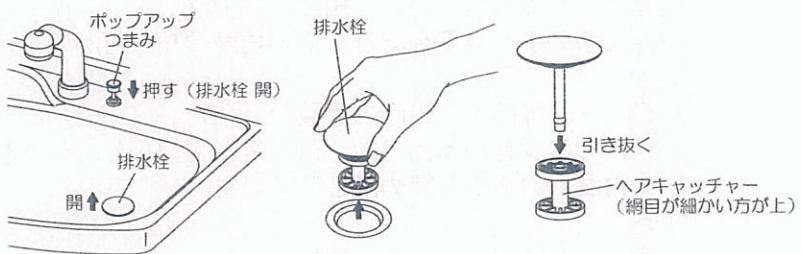
- ・水を含ませた布またはスポンジでふいてください。その後、乾いた布でふき取ってください。  
落ちにくい汚れの場合は、中性洗剤を含ませた布またはスポンジで汚れを落としてください。  
その後、水を含ませた布またはスポンジで洗剤をふき取り、最後に乾いた布でふき取ってください。

### 水栓のお手入れ

- ・水栓の取扱説明書にしたがってお手入れしてください。

### ヘアーキャッチャーのお手入れ

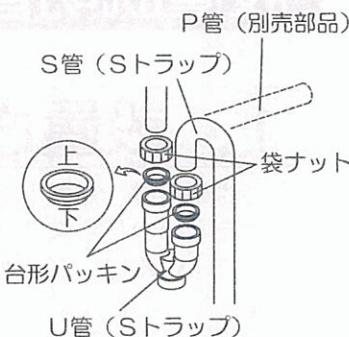
- ・排水栓を取り出し、ヘアーキャッチャーを引き抜いて、歯ブラシなどで清掃してください。  
清掃後は、ヘアーキャッチャーの向きに注意して差し込んでください。



## 7. 「故障かな？」と思ったら

アフターサービスをお申し付けになる前に、つぎの点をお調べください。

現象	確認事項	処置
水栓からの吐水量が少ない。(出ない)	止水栓が閉じられていませんか。 水栓に異常はないですか。	止水栓を開いてください。 水栓の取扱説明書で確認して、その箇所の点検処理を依頼してください。
水栓から高温、低温の一方しか湯水が出ない。	止水栓が閉じられていませんか。 給水、給湯源(給湯器)は正常に作動していますか。	止水栓を開いてください。 異常があれば、その箇所の点検処理を依頼してください。

現象	確認事項	処置
排水に時間がかかりすぎる。	Sトラップの中に何かつまっていますか。	SトラップのU管をはずして、つまつたものを取り除いてください。トラップ内には水が溜まっていますので、U管をはずす際はバケツ等で受けてください。 
		Sトラップのキャップをはずし、つまつた物を取り除いてください。トラップ内には水が溜まっていますので、キャップをはずす際はバケツ等で受けてください。 
	排水口のヘアーキャッチャー部分にゴミや髪の毛がたまっていますか。	ヘアーキャッチャー部をはずし、たまつたゴミや髪の毛を取り除いてください。(P7 参照)
扉が傾いたりガタついたりする。	丁番の固定ネジがゆるんだり、丁番が変形したりしていませんか。	ネジがゆるんでいる場合は、締め直してください。それでも直らない場合や丁番が変形している場合は、点検修理を依頼してください。

以上のことをお調べになり、それでも具合の悪いときはお買い求めの販売店または下記フリーダイヤルへご連絡ください。

## 8. アフターサービス

タカラ製品のアフターサービスは、お買い求めの販売店へお申し付けください。  
また、おわかりにならない時は、下記フリーダイヤルへご連絡ください。

 0120-557-910 受付時間 9:00~18:00 (土日祝、夏期・年末年始休業日を除く)

アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをお知らせください。

- (1) 製品名 洗面化粧台
- (2) 機種名 (キャビネット内側面の検査合格証に表示しています。)
- (3) 故障または異常の内容 (できるだけ詳しく)
- (4) ご住所・ご氏名・電話番号・道順

### ●修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

# 設置説明書（設置される方へ）

## 1. 設置される方へのお願い

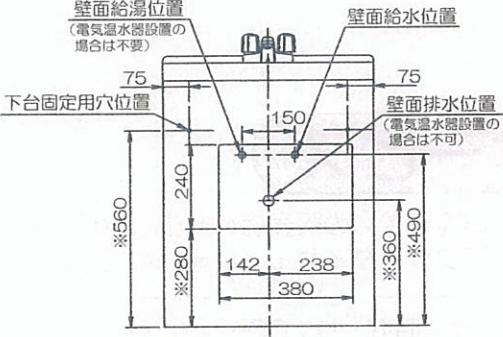
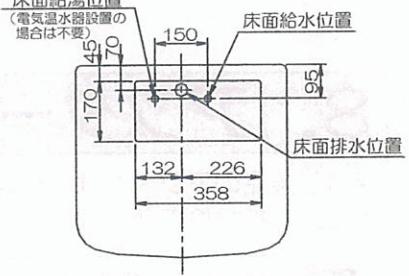
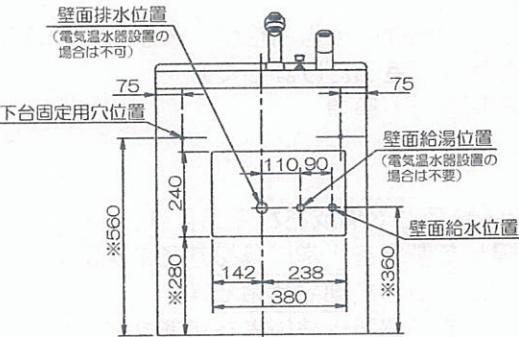
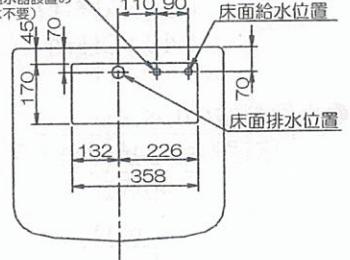
この説明書は、設置上のご注意と手順を記載しています。設置前に必ずお読みの上、正しく設置していただけようお願いいたします。

- ・給排水工事は、必ず水道局指定工事店に依頼してください。
- ・本商品の設置が終了しましたが、他の作業が残っている場合は万一の場合にそなえ、商品に布などをかぶせて保護してください。
- ・設置後は、水栓取扱説明書とこの説明書を必ずお客様にお渡しください。お渡しできない時は、わかりやすい場所に紛失しないように納めてください。
- ・梱包資材等の不要部材は、法令にしたがって適正な処理をお願いいたします。

## 2. 組立配管図

注1) 図はカウンター高さ75cmの場合の寸法です。  
カウンター高さが80cmの場合、※部の寸法は+50mmになります。

注2) [ ]の寸法は扉（引出し付）タイプの場合です。

キャビネット	間口	水栓	正面図	上面図
「ツッキ水栓タイプ」	60cm	洗面タイプ		
		洗髪シャワータイプ		

キャビネット	間口	水栓	正面図	上面図
デッキ水栓タイプ	75cm	洗面タイプ	<p>正面図 (Front View)</p> <p>壁面給湯位置 (電気温水器設置の場合は不要) 壁面排水位置 (電気温水器設置の場合は不可)</p> <p>下台固定用穴位置</p> <p>※560 ※275 ※485 [76] 226 304 530 [380]</p> <p>75 102 75 360</p>	<p>上面図 (Top View)</p> <p>床面給湯位置 (電気温水器設置の場合は不要) 床面排水位置</p> <p>102 70 70 250 285 73 358</p>
		洗髪シャワータイプ	<p>正面図 (Front View)</p> <p>壁面排水位置 (電気温水器設置の場合は不可) 壁面給湯位置 (電気温水器設置の場合は不要)</p> <p>下台固定用穴位置</p> <p>※560 ※275 360 [76] 226 304 530 [380]</p> <p>75 20 75 360</p>	<p>上面図 (Top View)</p> <p>床面排水位置 床面給水位置 床面給湯位置 (電気温水器設置の場合は不要)</p> <p>170 90 80 170 70 73 285 358</p>
デッキ水栓（薄型）タイプ	75cm	洗面タイプ	<p>正面図 (Front View)</p> <p>壁面給湯位置 (電気温水器設置の場合は不要) 壁面排水位置 (電気温水器設置の場合は不可)</p> <p>下台固定用穴位置</p> <p>※560 ※275 450 [76] 226 304 530 [380]</p> <p>75 525 150 125 485</p>	<p>上面図 (Top View)</p> <p>床面給湯位置 (電気温水器設置の場合は不要) 床面排水位置</p> <p>60 150 125 170 30 73 285 358</p>
壁出水栓タイプ	75cm	洗髪シャワータイプ	<p>正面図 (Front View)</p> <p>バックパネル固定用穴位置 下台固定用穴位置 壁面排水位置 (電気温水器設置の場合は不可) 壁面給湯位置 (電気温水器設置の場合は不要)</p> <p>630 75 20 360</p> <p>※560 ※275 360 [76] 226 304 530 [380]</p>	<p>上面図 (Top View)</p> <p>床面排水位置 床面給水位置 床面給湯位置 (電気温水器設置の場合は不要)</p> <p>170 90 80 170 70 73 285 358</p>

### 3. 設置上のご注意

#### 設置前のご確認

- ・取付用桟木が、壁面の指定位置に設置されていることを確認してください。
- ・屋内側の給排水管が所定の位置に設置されているか確認してください。(P9~10 組立配管図参照)

#### 必ずお守りください(安全上のご注意)

- ・設置作業の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく設置してください。
- ・表示内容を無視して誤った設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- ・お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し、説明しています。



このような図記号は、してはいけない  
「禁止」の内容です。



このような図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

- ・設置完了後、各部の点検を行い、異常の無いことを確かめてください。

#### ⚠ 注意

- ・キャビネットの壁への固定は、壁の構造を確認して設置手順にしたがって正しく行ってください。



・固定方法を誤ると使用中にキャビネットが転倒したり、位置がずれて給排水管から水漏れするおそれがあります。

- ・設置完了後は、扉の傾き、ガタつき、丁番のゆるみがないことを必ず確認してください。



・扉の取付けに異常があると、使用中に扉が落下してケガをするおそれがあります。

- ・排水パイプの接続は、設置手順にしたがって正しく行ってください。



・接続に不備があった場合、使用中に水漏れが発生し、キャビネットの中や床を汚すおそれがあります。

- ・排水パイプはU字型に曲げたり、折り曲げて取付けないでください。



・使用中に排水パイプがつまり、ボウルから水があふれて床を汚すおそれがあります。

- ・排水パイプと排水管との接続は、設置手順にしたがってスキマのないように正しく行ってください。



・接続部にスキマがあると、不快な臭いやカビの発生原因になることがあります。

- ・組み込まれる水栓などについては、それぞれの設置説明書及び製品本体の表示事項を守り、正しく設置してください。



・設置を誤ると思わぬ事故や故障の原因になります。

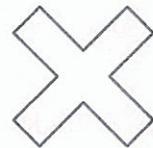
## 快適にご使用いただくためにお守りください。

- ・工具類等をキャビネットに落としたり当てたりしないでください。



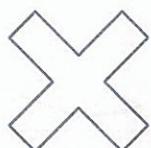
- ・キズがついたり欠けたりするおそれがあります。

- ・浴室など湿気の多い場所への設置は避けてください。



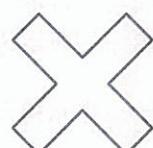
- ・製品は早く傷むおそれがあります。

- ・直射日光や殺菌灯があたる場所、高温になる場所への設置は避けてください。



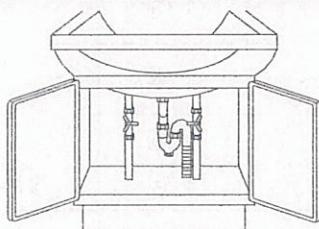
- ・プラスチック部品や塗装部品が変色するおそれがあります。

- ・設置する時にカウンター やボウルに載らないでください



- ・ボウルにキズがつくおそれがあります。

- ・水栓の水量調整及び器具の点検を容易にするため、必ず止水栓をご使用ください。



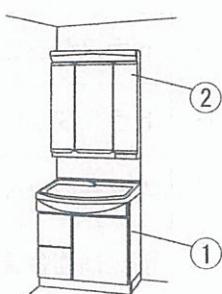
## 4. 設置手順

### ■洗面化粧台の設置順序

洗面化粧台の設置は下記の順序にしたがってください。

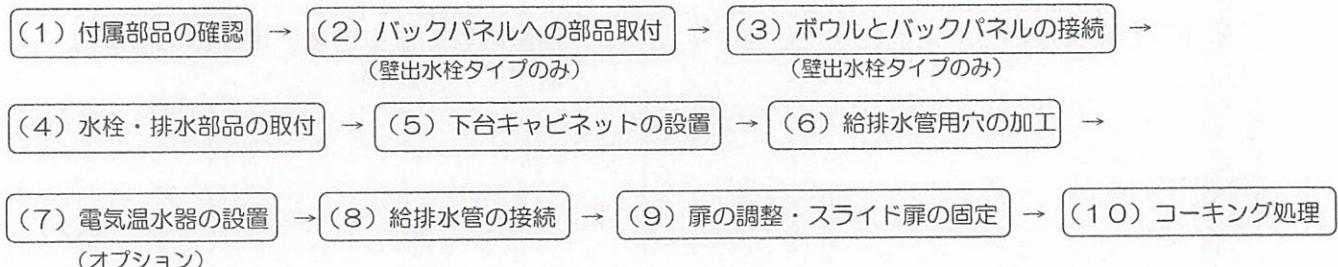
- ①下台キャビネット → ②ミラーキャビネット

※ミラーキャビネットの設置は、付属している設置説明書にしたがってください。



洗面下台は下記の順序にしたがって設置作業をおこなってください。

※印はオプション部材の設置です。



### (1) 付属部品の確認

・付属部品が揃っているか確認してください。

本書に記載以外の商品については、それぞれに付属している設置説明書に基づいて確認してください。

#### ■ デッキ水栓タイプ

小物セット	取扱・設置説明書	1 部	
	固定用スリーブ	2 個	
	トラスタッピンネジ 4×45	2 本	
	前板補強金具 (2段スライドタイプのみ)	1 個	
	ナベタッピンネジ 4×12 (2段スライドタイプのみ)	1 本	
同梱部品	Sトラップ	1 個	
	排水管アダプター	1 個	
	ポップアップつまみ	1 個	

#### ■ 壁出水栓タイプ

##### 下台キャビネット

小物セット	取扱・設置説明書	1 部	
	固定用スリーブ	2 個	
	トラスタッピンネジ 4×45	2 本	
	トラスタッピンネジ 4.5×25	3 本	
	カヌークリップ	5 個	
	前板補強金具 (2段スライドタイプのみ)	1 個	
同梱部品	ナベタッピンネジ 4×12 (2段スライドタイプのみ)	1 本	
	Sトラップ	1 個	
	排水管アダプター	1 個	

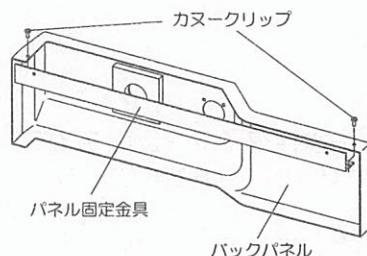
## バックパネル

同梱部品	シャワーヘッドベース	1 個	
	ナベ小ねじ	4 本	
	カヌークリップ	2 個	
	パネル固定金具	1 個	
	水栓本体パッキン	1 個	
	ポップアップつまみ	1 個	

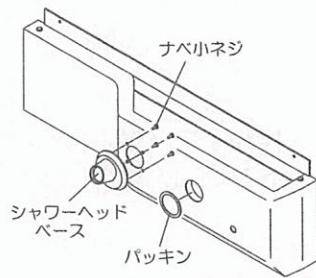
### (2) バックパネルへの部品取付

※壁出水栓タイプのみ

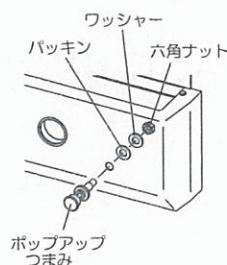
- ①バックパネルにパネル固定金具をカヌークリップで取付けます。



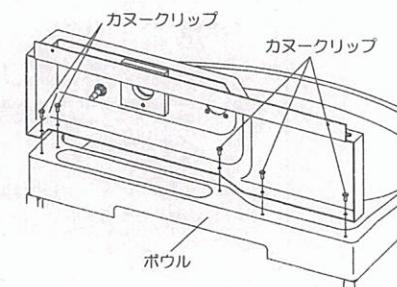
- ②シャワーヘッドベースをナベ小ネジで取付けます。



- ③水栓本体パッキンの離型紙を剥がし、中央の穴に合わせて貼付けます。



- ④ポップアップつまみを右図のように取付けます。



### (3) ボウルとバックパネルの接続

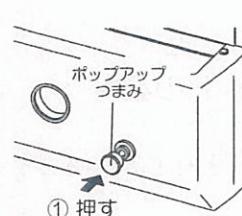
※壁出水栓タイプのみ

- ①バックパネルを下台キャビネットのボウルの上に載せ、カヌークリップでしっかりと取付けます。

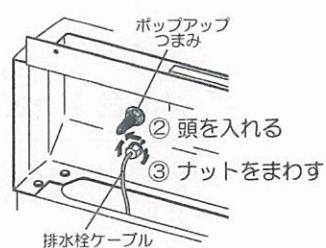
### (4) 水栓・排水部品の取付

#### ●壁出水栓タイプの場合

- ①ポップアップつまみを押し込み、ボウル上部の穴から排水栓ケーブルを引き出します。



- ②右図のように排水栓ケーブルをポップアップつまみに接続します。

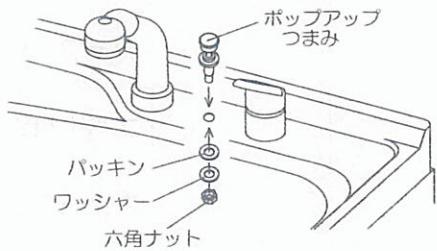


- ③水栓付属の説明書にしたがって、水栓をバックパネルに設置します。

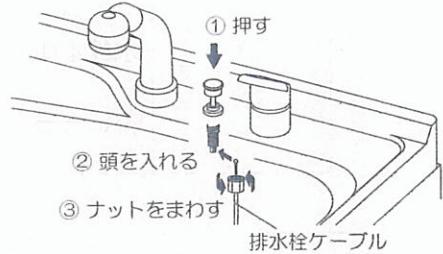
● デッキ水栓タイプ（洗髪シャワータイプ）の場合

① 水栓付属の説明書にしたがって、水栓をボウルに設置します。

② ポップアップつまみをボウルに取付けます。



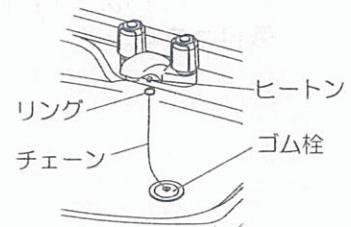
③ 右図のように排水管から出ている排水栓ケーブルをポップアップつまみに接続します。



● デッキ水栓タイプ（洗面タイプ）の場合

① 水栓のヒートンにゴム栓のリングを接続します。

② 水栓付属の説明書にしたがって、水栓をボウルに設置します。

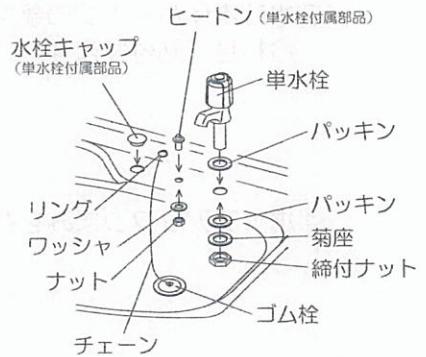


● デッキ水栓タイプ（単水栓タイプ）の場合

① ヒートンにゴム栓のリングを接続してから、ボウルに取付けます。

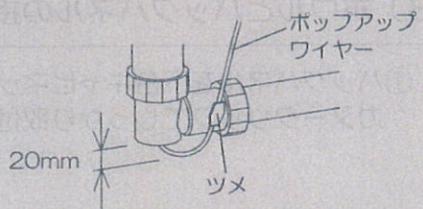
② 水栓キャップにシリコン（クリア）を全周に塗布して、ボウルに取付けます。

③ 水栓をボウルに設置します。



ご注意：

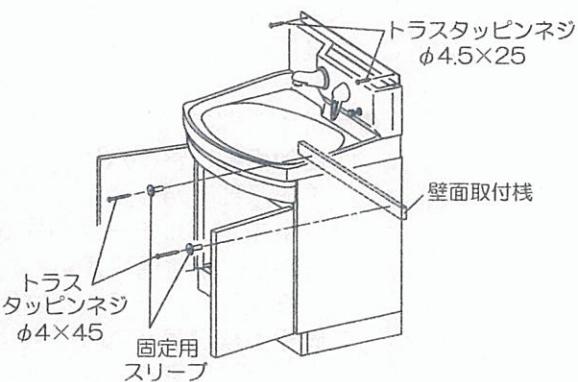
- ・ ポップアップワイヤーが排水器具のツメからはずれている場合は、必ずツメに引っかけてください。  
(ワイヤーは排水器具からのたるみが約 20mm になるように引っかけてください。)



(5) 下台キャビネットの設置

① 下台キャビネットを所定の位置に置きます。

- ②キャビネット内部より、固定用スリーブを介してネジで壁面に固定します。  
引出しタイプ・2段スライドタイプの場合、引出し・スライド扉をはずして作業してください。（P5参照）



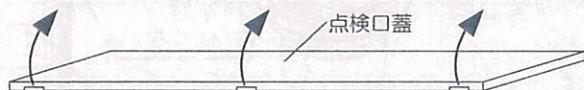
- ③バックパネルの金具をネジで壁面に固定します。  
(壁出水栓タイプのみ)

## (6) 給排水管用穴の加工

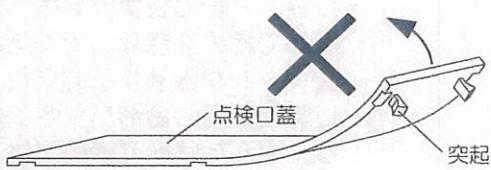
### 1. 点検口蓋の取りはずし

#### ●底板の点検口蓋

手前側の凹み3箇所部分を持ち上げ、点検口蓋をはずしてください。



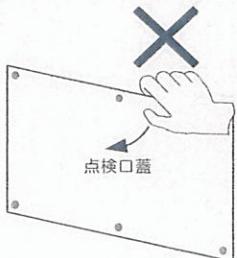
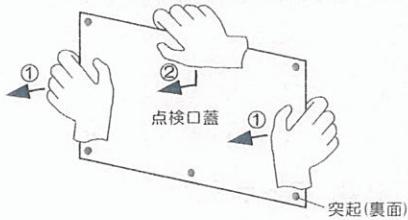
ご注意：右図のように片側を持って無理にはささないでください。  
突起が折れるおそれがあります。



#### ●後板の点検口蓋

①両サイドの中央部分に手を掛け、手前に引いて4隅の突起をはずしてください。

②上辺中央部分に手を掛け、下方向に力を加えながら手前に引いて点検口蓋をはずしてください。



ご注意：左図のように指示と異なる部分を持って無理にはささないでください。  
突起が折れるおそれがあります。

### 2. 給排水の接続の前作業

現場の配管位置に合わせて、点検口蓋に必要な穴（給水管、給湯管、排水管用）を加工してください。  
床より配管されている場合…底板点検口蓋に穴加工  
壁より配管されている場合…後板点検口蓋に穴加工

## (7) 電気温水器の設置

※オプション

- 電気温水器付属の説明書にしたがって電気温水器を設置してください。

## (8) 給排水管の接続

### 1. 給水管・給湯管の接続

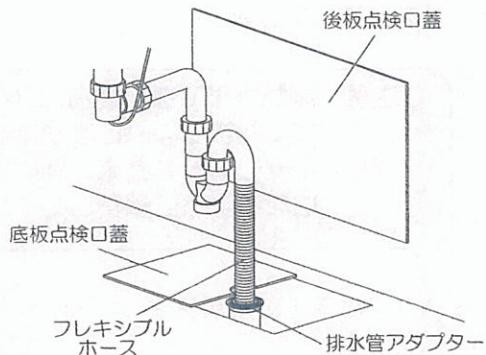
- 点検口蓋にあけた穴に給水管、給湯管を通して、止水栓を給水管、給湯管に接続してください。
- 水栓付属の説明書にしたがって水栓と止水栓を接続してください。

## 2. 排水管の接続

作業前に床排水か壁排水かを確認してください。壁排水の場合はP管（別売部品）が必要です。

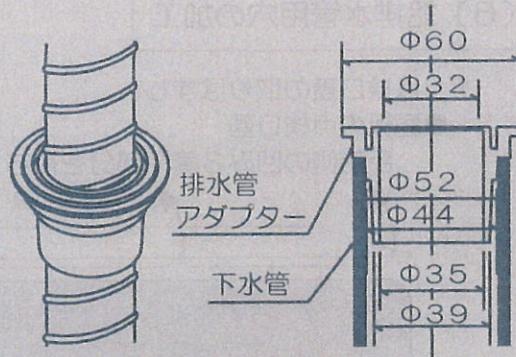
### ●床排水の場合

- ①底板点検口蓋の穴にトラップのフレキシブルホース部を通してください。
- ②フレキシブルホースの先端に排水管アダプターを通し、排水管に差込んだ後に隙間のないよう完全シールしてください。
- ③底板点検口蓋を底板に取付けてください。
- ④後板点検口蓋を後板に取付けてください。



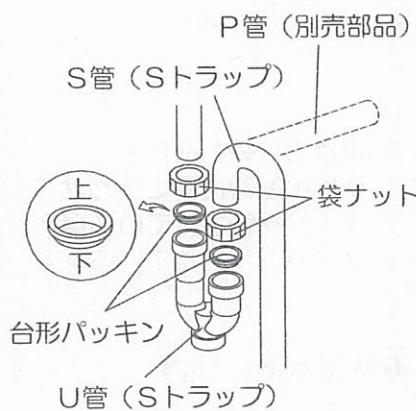
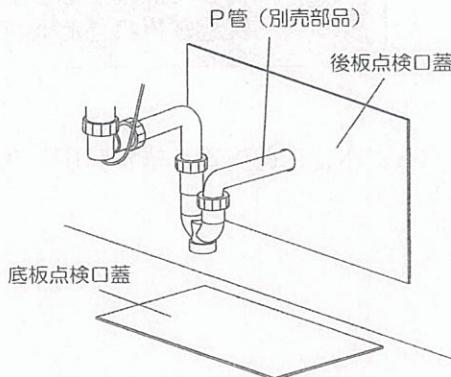
### ご注意：

- ・排水管アダプターは、内径40、44、51の3種類の排水管に接続できます。  
すき間ができると臭気や湿気が漏れるおそれがありますので、完全にシールしてください。
- ・U管、P管の袋ナットは、パイプレンチ等を使用して締めすぎないでください。  
袋ナットが破損するおそれがあります。
- ・U管接続用の台形パッキンは、向きを逆にしたり、歪んだ状態で締め付けないでください。  
水漏れの原因になります。



### ●壁排水の場合

- ①後板点検口蓋にあけた穴にP管を通してください。
- ②建物側の排水管にP管を差し込んだ後、P管とSトラップのU管を確実に接続してください。
- ③P管と建物側の排水管を水漏れのないように注意して接続してください。
- ④底板点検口蓋を底板に取付けてください。
- ⑤後板点検口蓋を後板に取付けてください。



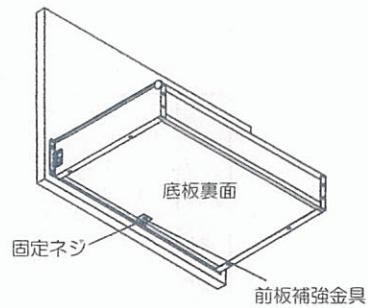
ご注意：・パッキンの取付位置を間違えたり、ねじれた状態で接続しないでください。  
水漏れの原因になります。  
・金属製のナット類は、十分締め付けてください。  
締め付け不足の場合、水漏れの原因になります。

## 3. 凍結防止

結露防止が必要な場合は、配管に保溫材を巻く等の保溫処理を施してください。

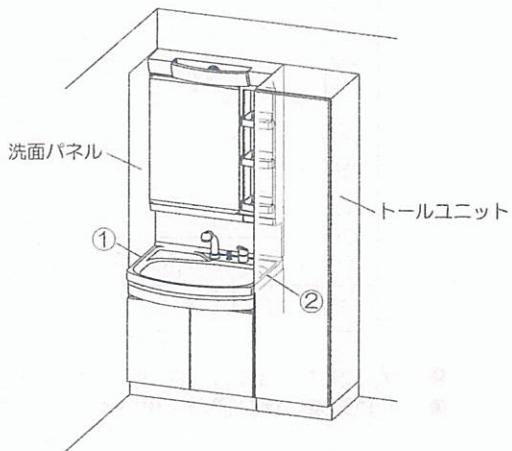
## (9) 扉の調整、スライド扉、スライドポケットの調整

- 扉に段違いや丁番のゆるみによるガタツキがないことを確認してください。  
不備がある場合は、「取扱説明書 5. 調整のしかた (P6)」にしたがって調整してください。
- スライド扉については、調整終了後、引き出し裏面より前板補強金具を用いて付属のネジで固定してください。



## (10) コーキング処理

- 下台キャビネットに続いてミラーキャビネット、吊戸棚、トールユニットなどの設置も完了しましたら、外観向上および防水処理のため、次の箇所をシリコーン材（白）でコーキング処理を行ってください。
  - ①ボウルと洗面パネル間の目地
  - ②ボウルとトールユニット間の目地



# 5. 点検・仕上げ

### ●安全点検

- 取付部材がしっかりと固定されているかを確認してください。
- 水栓の取扱説明書にしたがって、配管内のゴミや油分を十分に洗い流してください。また、サーモスタット付シャワー水栓の場合は止水栓の上にあるストレーナーの清掃も行ってください。
- 2段スライドタイプの場合、スライド扉と配管が干渉していないことを確認してください。
- 配管接続部に水漏れがないことを確認してください。

### ●仕上げ

- 設置時に商品が汚れた場合は、水を含ませた柔らかい布で軽くふいてください。その後、乾いた布でふき取ってください。
- 落ちにくい汚れの場合は、中性洗剤を含ませた柔らかい布で汚れを落としてください。  
その後、水を含ませた布またはスポンジで洗剤をふき取り、最後に乾いた布でふき取ってください。



# 6. お願い事項

### ●商品の養生

すべての作業が完了しましたら、ボウルおよびキャビネットを保護養生してください。

### ●取扱説明書の保管・引渡し

洗面化粧台および組込機器等の取扱説明書・保証書はとりまとめて製品内部に収納し、お引き渡しの際に不足のないことを確認してお客様にお渡しください。

### ●梱包材その他の工事部材の処理

梱包資材等の不要部材は法令にしたがって適正な処理をお願いします。

# 保証書

お 客 様	お名前 様		品 名	洗面ユニット	
	ご住所 〒			お買い上げ日から	
	TEL ( )		保証期間	1年間 (水栓金具: 2年間)	
販 売 店			印		
	TEL ( )				
お買上日		年 月 日			

**見本**

- 本保証書は、当社の洗面ユニットで使用する製品及びそれに付帯する部品を対象とします。
- 取扱説明書に保証書が添付されている商品関連については、各々の保証記載内容によります。

<無料修理規定>

- 1、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買い上げの販売店又はP8に記載のフリーダイヤルに出張修理をご依頼のうえ、修理に際して本書をご提示ください。
- 2、ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店又はP8に記載のフリーダイヤルへご相談ください。
- 3、保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
  - (1) 一般家庭以外(例えは車両、船舶への搭載、業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
  - (2) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
  - (3) 鉄分などによるもらいサビ及び水滴の放置などによる汚れの付着、損傷
  - (4) メーカーが定める設置説明書に基づかない設置、専門業者以外による移動、分解等に起因する不具合
  - (5) お取付後の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
  - (6) 建築躯体の変形など製品以外の不具合に起因する不具合、塗装の色あせ等の経年変化または使用に伴う磨耗等により生じる外観上の現象
  - (7) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性空気環境に起因する不具合
  - (8) ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
  - (9) 火災、爆発事故、落雷、地震、洪水、津波等天変地異または戦争、暴動等破壊行為による不具合
  - (10) 消耗部品の消耗に起因する不具合
  - (11) 異常電圧、指定外の使用電圧(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
  - (12) 水栓金具において、砂やゴミ等の異物流入による不具合
  - (13) 温泉水、井戸水などにあって水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を供給したことによる不具合
  - (14) 凍結に起因する不具合
  - (15) 本書の提示がない場合
  - (16) 本書にお客様名、販売店名、お買上日記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
  - (17) 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
- 4、本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 5、本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。  
従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店又はP8に記載のフリーダイヤルへお問い合わせください。

**タカラスタンダード株式会社**

本社 〒536-8536 大阪市城東区鶴野東1丁目2番1号

TEL(06)6962-1531(代)

10153876

1F-1

取扱設置説明書 BSU(1)